【大阪 / 製薬】Field Medical Science Ecosysytem Designer

医薬品メーカーのフィールドメディカル領域の設計

Job Information

Recruiter
GLOBAL RESEARCH INC.

Hiring Company
医薬品メーカー

Job ID
1616341

Industry
Pharmaceutical

Job Type
Permanent Full-time

Location
Osaka Prefecture, Osaka-shi Chuo-ku

Salary
8 million yen ~ 15 million yen

Work Hours
9:00 ~ 17:30 (12:15 ~ 13:00休憩) (実働7時間45分　フレックスタイム制、裁量労働制あり)

Holidays
日曜・祝日・土曜・5月1日・年末年始・夏期休日・特別休日等

Refreshed
November 18th, 2026 01:00

General Requirements

Minimum Experience Level
Over 3 years

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Basic Level

Minimum Japanese Level
Native Level

Minimum Education Level
Bachelor's Degree

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

【職務内容】
本職は、従来のMSL (Medical Science Liaison) の科学的エンゲージメント機能を基盤としつつ、その対象と価値創出の範囲を大きく拡張した新設ポジションである。HCP (医療従事者) に加え、Payer (保険者)、行政・自治体、患者・患者団体を含む広範なカスタマーとの科学的対話を通じて、エビデンスに基づく行動変容とヘルスケア課題の解決を推進します。また、地域医療連携・Care Pathway設計・医療アクセス格差の是正など、地域ヘルスケアエコシステム全体への貢献を担

い、Field Medical Strategy Headの統括のもと、MA Strategy Group・DX & AI Lead・Commercialと連携して活動します。

【具体的な職務内容】
1. 科学的エンゲージメントの推進
-医療従事者（HCP）、Key Expert、患者団体等とのScientific Exchange
-Medical Insightの収集・分析
-Advisory Board等の企画・運営
-医療現場の課題や unmet needs の把握
2. エビデンス創出支援
-エビデンスギャップの特定
-RWEや研究活動（IIS・共同研究等）の科学的支援
-創出されたエビデンスの活用促進
-ガイドラインや診療実践への貢献
3. 地域医療への貢献
-地域医療課題の分析
-地域医療連携やCare Pathway構築への支援
-医療アクセス改善や疾患啓発活動への参画
4. 患者中心の価値創出
-患者・患者団体との連携
-Patient Engagement活動の推進
-Beyond Pillの考え方に基づく価値創出支援
5. デジタル・AI活用による活動高度化
-CRMやダッシュボードの活用
-AI・デジタルツールの活用・検証
-フィールド活動の効率化、高度化への貢献

Required Skills

【必須要件】
・学歴：医師、薬剤師等の医療分野での資格の取得または教育機関における医学、薬学等の自然科学分野での学位、専門知識
・経験業界（年数）/ 職種（年数）/ 内容：
-MSLまたはField Medical実務経験3年以上（KEEエンゲージメント・アドバイザリーボード運営経験を含むことが望ましい）
-代謝循環領域、神経疾患領域、免疫領域、血液がん領域での実務経験を有する
・語学 / 資格：英文原著論文の読解、理解ができる
・その他：コンプライアンス・業界規制の理解、Veeva CRM等のCRM・ダッシュボード・AIツールの実務活用スキル（データに基づく活動設計ができるレベル）

【歓迎要件】
・学歴：博士号（MD/PhD）、修士号等の科学的バックグラウンド
・経験業界（年数）/ 職種（年数）/ 内容：
診療報酬・薬価制度・地域医療連携の基礎理解（実務での行政・保険者対話経験があれば尚可）、患者団体・患者エンゲージメントに関する知識と実務経験

Company Description

人材紹介事業

昨年から本格的に始まった、所謂働き方改革により、日本の労働市場は大きく変わろうとしています。出来るだけ大きな一つの会社に定年退職まで在籍し、その恩恵で豊かな老後を過ごすという常識から、働ける人は働き、また企業は柔軟な働き方を提供することで一億総活躍社会を目指すという、長く続く日本的雇用環境からの大変革となります。雇用環境整備のための企業負担が増える点ばかりクローズアップされますが、大きなチャンスと捉えることもできます。働き方改革の根底にあるのは、世界的に見ても著しい労働生産性の低さの改善です。これらの問題を解決するため、昨今ではAIの活用なども始まってはいますが、日本の少子高齢化を考えると、まずは中高年及び女性の活用、またテレワークや時短勤務の推進が核となります。また、多くの日本企業において海外での生産、販売、マーケティング活動が必要になっているため、今まで以上に諸外国との取引に精通した人材の採用も急務となっております。

弊社では、幹部人材および特殊な技術者の採用に関しては同一業界で30年以上の経験がある企業経営者出身のコンサルタント陣が、経営方針から必要な人材のご紹介まで何でも相談できる相手として、企業様のお手伝いをさせて頂いております。また弊社のコンサルタントの多くは海外法人に責任者として駐在した経験を持つため、今まで以上に海外に目を向けなければならないという企業様には、海外拠点の円滑な運営のために必要なノウハウや、海外進出への準備も含めてお役に立てると自負しております。ここ数年来、企業の採用ニーズは高まり続け、優秀な人材の採用にはもはや一刻の猶予もありません。人材採用・活用方法にお悩みの中小企業の採用責任者様は、ぜひ一度弊社のコンサルタント陣にご相談ください。